



ぶどう特報 #5



2025 年 5 月 16 日
JA 中野市ぶどう部会
JA 中野市園芸課

梅雨期間は主要病害感染拡大が最も心配されます。概ね 10 日間隔で定期防除を進め、散布死角が発生しないように注意してください。下草の草刈りや新梢管理による耕種的防除も有効です。

年度	巨峰開花	シャイン開花	特記
平年	6/4	6/11	過去 10 年平均値 (H27~R6)
2024 年 (R6)	6/2	6/6	例年にない速さの生育
2025 年 (R7)	6/6 頃	6/13 頃	平年並み



参考：日曹フラスター液剤 HP ↑

【6 月上旬の定期散布 ＊共通】

散布時期	展葉 9 枚目頃 ＊生育状況を確認して散布	巨峰・ナガノパープル等 散布日：5 月 日 散布量： l
散布薬剤	水 100 l 展着剤（ハイテンパワー） 10 ml ドーシャスフロアブル 50 ml（60 日前・3 回） グリーンデイズ 等 100 g（※葉面散布剤）	シャインマスカット等 散布日：5 月 日 散布量： l
散布量	300 l / 10a	
適用病害虫	べと病、晩腐病、黒とう病	
注意事項	① カスミカメムシ類・カイガラムシ類対策：コルト顆粒水和剤 3,000 倍（前日、3 回）を加用する。特にカスミカメ類は、下草刈り後の薬剤散布が効果高い。	

【5 月下旬の散布 ＊種なし共通】

散布時期	展葉 9 枚目頃 ＊満開予定日の 14 日前～	巨峰・ナガノパープル等 散布日：5 月 日 散布量： l
散布薬剤	水 100 l 展着剤（ハイテンパワー） 10 ml ストマイ液剤 20 100 ml（満開予定日の 14 日前～開花始期・1 回）	シャインマスカット等 散布日：5 月 日 散布量： l
散布量	300 l / 10a	
使用目的	無種子化	
注意事項	① 隣接に有核巨峰がある場合は絶対に飛散しないようにする。（無種子化） ② 満開予定の 14 日前は概ね展葉 9 枚目頃に該当するので、生育状況を確認し、早めに散布完了する。 ③ 品種間で開花時期が異なるため、混植園では開花状況を確認して散布する。 ④ 花穂にしっかりと薬剤がかかるように丁寧に散布する。 （散布量が少ないと種混入の恐れあり）	

裏面もお読みください。（フラスター・開花直前の散布を記載）

【5 月下旬～6 月上旬の散布】

散布時期	展葉 7～11 枚頃	品種名： _____ 散布日： _____ 月 _____ 日 散布量： _____ ℓ
散布薬剤	水 100 ℓ 展着剤（ハイテンパワー） 10 mℓ フラスター液剤 （新梢展開葉 7～11 枚時・2 回） シャインマスカット 50 mℓ クイーンルージュ® 50 mℓ 種なし巨峰 100 mℓ ナガノパープル・ピオーネ等 125～200 mℓ 有核巨峰 125～200 mℓ	品種名： _____ 散布日： _____ 月 _____ 日 散布量： _____ ℓ
散布量	*手散布：100～150 ℓ / 10a *SS 散布：300 ℓ / 10a	品種名： _____ 散布日： _____ 月 _____ 日 散布量： _____ ℓ
使用目的	着粒増加・新梢伸長抑制	
注意事項	① 品種により倍率が異なるため、散布前に必ず登録内容（ラベル等）を確認する。 ② 有核巨峰：展着剤ハイテンパワーに代えてアプローチ B I（500 倍）を使用する。 ③ 弱樹勢樹や若木等は新梢伸長が弱る可能性があるため、散布を控える。	

【6 月中旬の定期散布 * 共通】 前回から 10 日後

散布時期	開花直前 <u>* 生育状況を確認して散布</u>	巨峰・ナガノパープル等 散布日： _____ 月 _____ 日 散布量： _____ ℓ
散布薬剤	水 100 ℓ 展着剤（ハイテンパワー） 10 mℓ パレード 15 フロアブル 50 mℓ（7 日前・2 回） オーソサイド水和剤 80 125g（30 日前・3 回） トクチオン水和剤 125g（45 日前・3 回） グリーンデイズ 等 100g（※葉面散布剤）	シャインマスカット等 散布日： _____ 月 _____ 日 散布量： _____ ℓ
散布量	400 ℓ / 10a	
適用病虫害	べと病・灰色かび病・晩腐病・褐斑病・黒とう病・アザミウマ類・コナカイガラムシ類	
注意事項	① 主幹害虫対策：主幹・主枝にも薬液が到達するようにする ② アザミウマ類対策：花穂（軸部）にも薬液が到達するようにする。	

8 月上旬に露地栽培日誌の配布があるまでは、ぶどう特報などに散布日・散布量を記録し、保管してください。

開花前の新梢管理について

伸長が旺盛な新梢は、肥大不足や成熟停滞等の影響が心配されるため、開花期前後に摘芯を実施しましょう。

目安時期：開花直前～満開まで * 展葉 10～13 枚頃

- ①房に養分を集中させるため、伸長が 1m 以上ある強い新梢は必ず摘芯を実施する。
- ②房切りが完了した枝の先端を切除する。⇒ 新梢先端を軽く摘み落とす程度
- 注意点：伸長が旺盛な新梢に対し強すぎる摘芯をかけると、開花中に副梢が伸長するため注意する。



次回特報（予定） 6/2 頃 前回から 10 日後（落花直後）の定期散布